



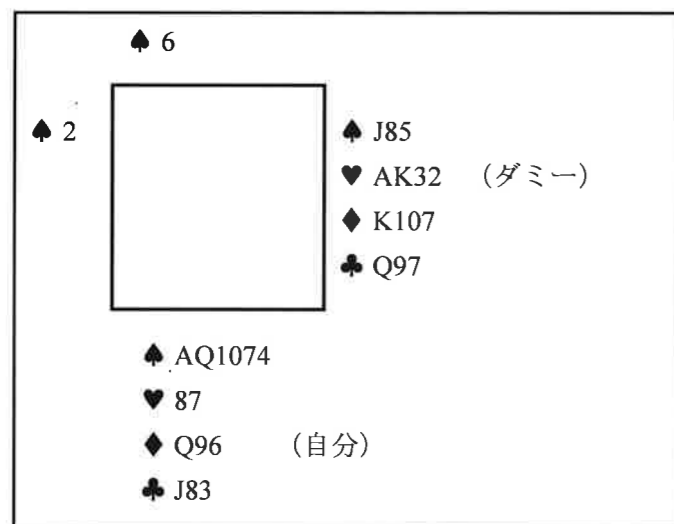
ディフェンスしていて何をリードするのかよくわからないということにすぐ遭遇します。初心者の頃には、その時の指針に右が弱いところをリードしなさい、右が強いところをリードしてはいけないと習います。あるいは左強右弱ともいわれます。そのような指針はいろいろあります。例えば、セカンドロー・サードハイとか、エースのアンダーリードをしてはいけない、とか取れるものを先に取ってしまっはいけないとかです。此の種の指針だけで良いディフェンスができるものではありませんが、確かに指針というだけあって一理あるというものです。

数ある指針に私が付け加えたものがあります。

「右に自分の絵札より 1 つ下位の絵札が見えているとき、そこをリードしてはいけない」

(中級者以上になればこのようなことは当たり前にはやっていることですが)

具体的に見てみると



左の 4H にパートナーから ♠ 6 がリードされ、♠ A を上がります。するとディクレアララーからは ♠ 2 がフォローされます。次に何をリードするべきなのでしょう？

右に見て強いところはリードしないという指針に従ってしまうとハートはダミーが強いので出さない、自分の持ち方を考えるとダイヤモンドもクラブも強そうに見えます。というわけでスペードを出してしまうということを初心者はしがちです。特にオープニングリードされたものは続けるのよ！などと言われることが頭に残っているのでしょう。だからなおのことです。しかしこの指針「自分の持つ絵札 (= Q) より 1 つ下位の絵札 (= J) が右に見えているからそこをリードしてはいけない」からスペードを続けてはいけないのです。なおパートナーがシングルトンであっても、こちらからリードしてしまうとスマールをディクレアララーは引き、パートナーはラフできますが SK は温存されてしまいます。触らないでいるとあとで SQ は必ず取れますから、今ラフするのと同じ結果になります。な

おこのようなポジションのとき SA を出すのではなく、S10 を出すのがよいのです。パートナーが SK のアンダーリードであったなら、S10 は取れますし、そうでなくとも、相手に SK はどうやっても取られてしまいます。SK がシングルトンのとき SA を取らないと損しますが、そのようなことがあるでしょうか？シングルトンならばパートナーはスペード 4 枚です。どのような 4 枚かと言うと 9632 です。そのようなところから 6 がリードされるでしょうか？あまりありそうもありませんね。だからあとで SAQ が取れますディクレアララーが 3 枚だったとしてですが、2 枚ならば 1 つしか取れませんが、それは SA を上がっている、もともと 1 つしか取れなかったの、先に取れるか後から取れるかの違いだけで、同じことです。